

平成28年度 消費者教育フェスタin徳島 ~いつでも どこでも だれでも できる！消費者教育~

学校の授業や社会教育における活動に「消費者」の視点を加えることで、様々な機会や場において消費者教育が可能となることを理解し、実践につなげることを目的として開催

- ◇日 時 平成28年11月9日(水)10:00~16:30
- ◇会 場 四国大学体育館(徳島県徳島市応神町古川字戒子野123-1)
- ◇主 催 文部科学省
- ◇共 催 徳島県、徳島県教育委員会、四国大学
- ◇協 力 社会的責任に関する円卓会議 ◇後 援 消費者庁、徳島市、徳島市教育委員会、日本消費者教育学会
- ◇参加者 教員、教育委員会、消費者行政担当部局、企業・団体等から408名の参加

基調講演

「消費者市民を目指そう！」 西村隆男氏(横浜国立大学教育人間科学部教授)

徳島県における消費者教育の取組

- 徳島県教育委員会「消費者教育推進への取組」
多様な主体と連携し、幼小中高を通じて子供たちの消費者力を育成している徳島県教育委員会の取組を具体的な事例とともに発表。
- 徳島県立城西高等学校
徳島県教育委員会指定事業「エシカル消費」推進プロジェクトの指定校。実際に実践を行っている生徒が登壇し、これまでの取組について発表。

事例報告

【事例発表者】

- ・千代田区立富士見小学校主任教諭 岩崎泰久氏
「理科の授業で実感！！消費電力を比べてみよう」
- ・徳島市川内中学校教諭 東條良栄氏
「中学校 技術・家庭科(家庭分野) 自立した消費者の育成を目指して
ー商品の選択、購入及び活用の授業実践を通してー」
- ・島根大学生物資源科学部准教授 山岸主門氏
「大学開放で生まれた生産者と消費者の交わりの場」



パネルディスカッション

テーマ:「いつでも どこでも だれでも できる！消費者教育」

【コーディネーター】

・清國祐二氏(香川大学生涯学習教育研究センター長)

【パネリスト】

- ・柿野成美氏(公益財団法人消費者教育支援センター総括主任研究員)
- ・須黒真寿美氏(公益社団法人全国消費生活相談員協会参与)
- ・事例報告者3名

実践交流会

「社会的責任に関する円卓会議」の協力を得て、様々な企業や団体等消費者教育を実施する民間企業、団体等が作成した教材、資料等を紹介。

四国大学・四国大学短期大学部、徳島県立城西高等学校、徳島県立商業高等学校、国立大学法人鳴門教育大学、独立行政法人国民生活センター、公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)、全国大学生生活協同組合連合会、株式会社日清製粉グループ本社、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社、第一生命保険株式会社、公正取引委員会事務局中国支所、公益財団法人消費者教育支援センター、公益社団法人消費者関連専門家会議(ACAP)、公益財団法人日本環境協会エコマーク事務局、公益財団法人生命保険文化センター、一般社団法人日本ヒープ協議会、一般社団法人全国銀行協会、一般社団法人日本自動車工業会、金融広報中央委員会・徳島県金融広報委員会、日本労働組合総連合会、日本ファイナンシャル・プランナーズ協会、日本弁護士連合会、特定非営利活動法人ACE、社会的責任に関する円卓会議、サステイナビリティ消費者会議、千葉県消費生活相談員の会、株式会社LIXIL、株式会社ウエノフードテクノ、三菱自動車工業株式会社、トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、サッポロビール株式会社、消費者庁、文部科学省(順不同)【34企業・団体が参加】

グループ討議

「いつ・どこ・だれをを考える“消費者教育すごろく”大作戦」

コーディネーター

- ・加渡いづみ氏(四国大学短期大学部ビジネス・コミュニケーション科准教授)

